



よしのだより

平成 29年8月発行
奈良県吉野保健所

がん患者サロン「よしの」とは…

がん患者や、その家族同士が悩みや不安を語り合うことができ、同じ体験をした仲間が集う場です。ピアサポーターさんが進行し、和やかな雰囲気の中、楽しくおしゃべりしたり、体験を共有したり、情報交換することができます。

平成 29 年度 第 1 回 がん患者サロン「よしの」開催！！

7月14日（金）に開催し、5名の方が参加されました。

今回は吉田病院地域緩和ケアサポートきずなの加納麻子先生に「Home, Sweet Home～住み慣れた地域で自分らしく～」をテーマにご講演いただきました。緩和ケアやがん治療における医師との付き合い方などわかりやすくお話しいただきました。その後、加納先生にもご参加いただき、交流会を行いました。

講演会

〈内容〉～抜粋～

- 緩和ケアとは診断された時から開始するもの。重い病を抱える患者やその家族一人一人の身体や心などの様々なつらさをやわらげ、より豊かな人生をおくることができるよう支えていくケア。自分らしく生きるための医療。
- 医師とのコミュニケーションのコツ
 - ① 事前に聞きたいことや説明されたことをメモする。
 - ② 家族や友人と一緒に受診する。
 - ③ 自宅近くにかかりつけ医療機関をもつ



交流会

こんなお話し・ご意見がありました♪

- ◆講演会の感想・質問
- ◆最近の病状の経過、近況について
- ◆ピアサポーターの活動について
 - ・ピアサポーターの役割を使命と感じている。
 - ・自分ががんになり、今まで見えなかったことが見えてきた。
- ◆最近パソコンの画面ばかり見て話す医師が多い。医師もコミュニケーションスキルを高める必要があるのではないかなど



次回がんサロンのご案内

次回サロンは、交流会を予定しています。
ご参加、お待ちしております！！

日時:平成 29 年 12 月 1 日(金)13:30～15:30

場所:吉野保健所(吉野郡下市町新住 15-3)

申込:電話または FAX にて申込み

電話:0747-64-8134(直通) FAX :0747-52-7259

